

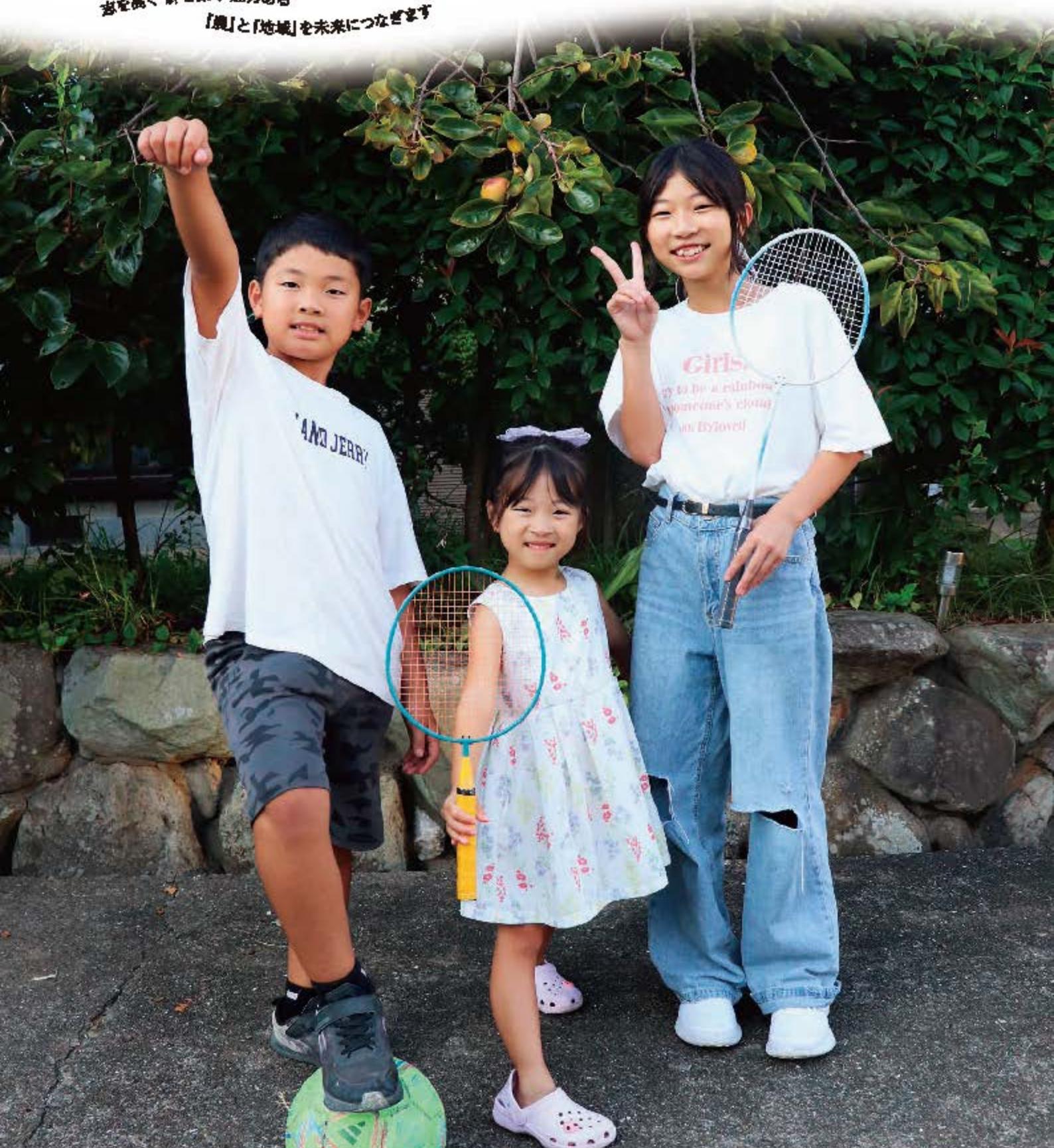
No.127

スマイルハート

10

2024 October

志を高く 愛を深く 魅力ある
「農」と「地域」を未来につなげます



JA 紀州



JA Kishu Facebook



JA Kishu Instagram



JA Kishu Official Website



今回ご紹介の作者

[柑橘]

紀州農語り



印南町標川

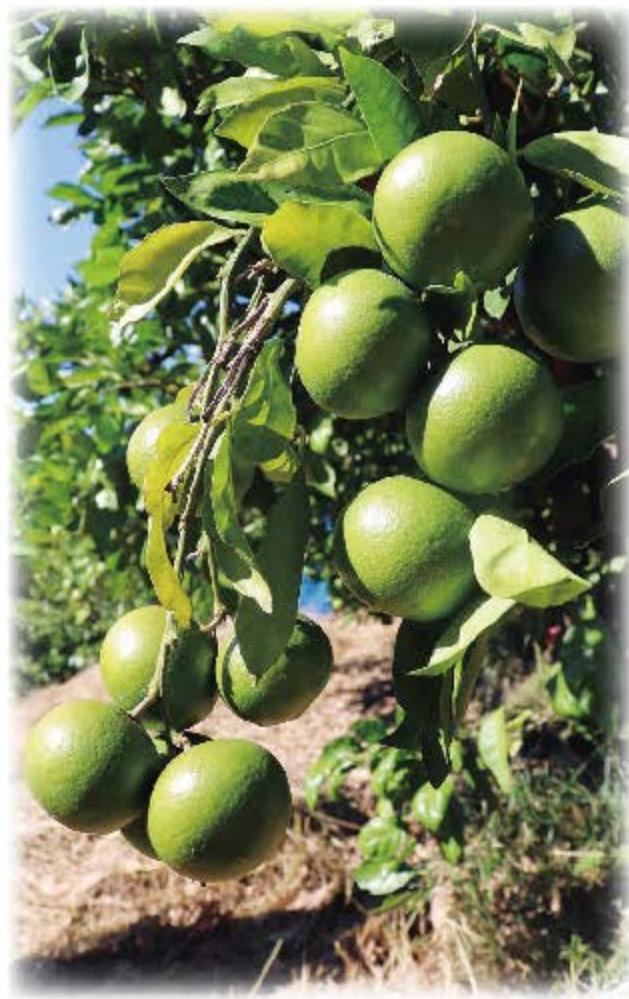
なが お よしひこ
永尾 善彦 さん(49才)

温州みかん50a

梅60a

米15a

奥様の地元で就農



善彦さんは以前、運送業に従事していましたが、約10年前に結婚し奥様の地元に移り住んだことをきっかけに、みかん、梅農地などを維いで就農しました。田辺市にある実家でも、両親がみかん、梅などを栽培しており、収穫のお手伝いをすることがあったので、就農時に不安はあまり感じなかつたと話します。現在は主体となつて栽培をしており、収穫の時期等の繁忙期以外は一人で農作業をしていますが、就農当時は、消毒など初めて行う作業もあり、わからないことがたくさんあつたと振り返ります。善彦さんは「自分が主體となつての農作業は初めてで大変でしたが、お義父さんや同じ作物を栽

培するご近所さんのサポートのおかげで乗り越えることができたと思いました」と感謝の気持ちを話してくれました。

J A・ご近所の方とともに

栽培管理では、鳥獣被害対策に力を入れている善彦さん。ご近所さんと一緒に、防護柵を取り入れ園地の周りを固うほか、爆音機も取り入れることで徹底的な鳥獣被害対策に取り組んでいます。また、温州みかんは摘果作業が仕事のウエイトを多く占めており、収量を左右させる重要な作業であります。また、温州みかんは摘果作業が、摘果する量が難しく、毎年苦戦しています。そのため、JAの営農指導員やご近所さんに相談して、試行錯誤しながら作業に取り組んでいます。善

善彦さんのみかん園地には50・60年の老木が多いため、徐々に改植していくことを検討しています。安定した収入を確保するため、比較的に隔年結果（果実の量が多い年と少ない年を繰り返す現象）が発生しにくいゆら早生への転換を検討しており、JAの営農指導員にも相談しながら、改植に向けて取り組んでいます。様々な方からの意見を聞き入れ、美味しいみかん作りに取り組んでいる善彦さん。消費者の皆さんに向け「美味しいみかんを作っていますので、たくさんの人々に食べていただきたいです」と笑顔で話してくれました。

新たな挑戦を

善彦さんは「ご近所さんたちに親切にしでもらえるのが、本当にありがたいです。栽培から出荷まで様々なことを教えていただいて、参考にしています」と話します。また、「色んな人にみかんを食べてもらい、味の感想を聞くのが楽しみです。美味しいと言ってくれた時はとてもうれしく思います」とやりがいを話してくれました。

善彦さんはJAに対し、「農家は近年の異常気象により、作物が作りづらくなっています。今年は梅の不作もあり経営的に大変厳しくなつていて不安を感じています。そんな中でもより良い作物が作れるよう努力したいと思うので、JAには少しでも高く作物を売ってもらい、農家を助けていただきたいです」と期待を募らせていました。

紀州農語り 2

トピックス 4

あぐりガイド 11

インフォメーション 16

紀州紹介コーナー 21



スマイルハート Contents 2024.October

楽しい食卓レシピ 24

伝説豆知識・クイズ 22
あれあいコーナー、表紙紹介 23

3 紀州農語り

みかんシーズン到来！



柑橘部会目揃え会を開催！

9月3日、柑橘部会主催の極早生みかんYN26の目揃え会が紀州選果場とゆら集荷場で開催されました。柑橘部会は8月下旬に新たに発足した生産者部会で、新体制で目揃え会を開催するのは今回が初めて。新任役員の紹介を行い、JAの職員より今後の防除対策等について注意を呼びかけ、集荷日程や出荷規格の確認も行いました。

柑橘部会設立にあたり、一元販売に取り組んでいるため出荷規格の変更等があり、部会員の方々からは多くの質問が飛び交いました。最後には、実際に規格別のサンプルを手に取り、確認を行いました。



紀州選果場初選果！YN26 上々の仕上がりで出荷

紀州選果場では9月10日から24日にかけて、YN26の選果・出荷作業を行いました。今年産は雨が少なかつたことから小玉傾向でしたが、糖度が高く、さらに8月下旬の降雨で減酸が進み、味は良好で上々の仕上がりとなりました。出荷先は東京・大阪・長野・仙台の市場で61トンの出荷を行いました。



一元販売に伴い、出荷段ボールをリニューアル！

柑橘類の栽培が盛んな日高川町と由良町の名物である宮子姫(斐長姫)と白崎海岸を連想させる絵を描いています！レギュラー品は白色で、糖度10度以上の県オリジナルブランド【紀のゆらら】はピンク色の箱で出荷を行いました。



ゆら早生・日南・上野の果実分析を実施

9月10日、紀州選果場にて省内約420園地から持ち込まれたゆら早生・日南・上野の果実分析を行いました。

糖度と酸度の他、着色や今年産の仕上がりを確認し、分析結果をもとに園地別の収穫日を決定しました。日南は9月26日、ゆら早生は10月5日、上野は10月21日から紀州選果場にて選果を行っています。



温州みかん販売分科会を開催

9月10日、紀州蓬莱場でJA 紀州主催の令和6年産みかん販売分科会を開催しました。柑橘部会が発足し、紀州蓬莱場が完成してからの開催は初めてで、今回は各市場（8社）担当者、柑橘部会、和歌山県農、JA 関係者の合計23名が出席しました。

はじめに、県農より現時点における他産地の極早生みかんの収量、品質、出荷時期について説明があり、JA 岗農指導員より生育状況を報告した後、JA 販売担当より今年度の出荷量の見込みを報告しました。また、出荷用ダンボールやスタントパック等、販売時に使用する資材等について市場に意見を求めました。

JA 紀州は今後も積極的に消費宣伝を行い、市場との連携を深め、さらなる販路・消費拡大に取り組み、生産者の所得向上に努めてまいります。



YN26 大好評！完売となる盛況ぶり

日高川町役場よりお声がけいただき、9月21日、大阪府泉大津市のシーパスパークにて開催されたIZUMIOTSU WELL-BEING EXPO 2024で極早生みかんYN26の消費宣伝活動を行いました。

ブースではみかんの他にも、日高川町のお米（永楽米）や美山生活研究グループの山菜を使った『ごんちゃん』などの加工品が並べられました。YN26は来場客の皆さんに試食していただき、「美味しい」と高い評価をいただき特に子供には大人気でした。

当日は絶好のイベント日和で多くの方が訪れ、YN26は午前中に完売となり、大盛況となりました。



スターチスの出荷スタート

9月15日から、省内が生産量日本一を誇るスターチスの出荷が開始しています。今年は夏の暑さにより定植を遅らせている方が多く、収穫時期が例年に比べやや遅れていますが生育は順調に進んでいます。今年度は5,500万本の出荷を見込んでおり、北海道から広島までの市場へ出荷します。

JA 紀州では主力品種（サンデーバイオレット、フェアリーピンク、ジェットブルーなど）をはじめ、オリジナル品種（紀州スターなど）や和歌山県のオリジナル品種（紀州ファインパール、紀州ファインイエローなど）を含めた約70種類のスターチスを出荷しています。日持ちが良く、色のバリエーションも豊富なことから、仏花以外にもフラワーアレンジやドライフラワーなどに使用されており、需要が高まっています。



キュウリ部会 令和5年産キュウリ出荷反省会を開催

9月2日、美浜町農業研修センターでキュウリ部会主催の令和5年産キュウリ出荷反省会が開催され、部会員17名、JA職員3名が出席しました。

反省会では令和5年産の販売実績報告後、現在、問題となっている黄化えぞ病と退緑黄化病を媒介する害虫対策について検討した結果、^(*)天敵を利用した防除を部会として令和6年産から推奨することとなりました。これまででも試験的に天敵を放飼し効果を確認していましたが、効果がある程度認められたため、薬剤防除も組み合わせながら害虫密度を減らしていくことになります。また、令和6年産品種の検討も合わせて行いました。

キュウリ部会では耐病性と多収性のある品種を取り入れ、徹底した栽培管理をすることで、出荷量の安定に取り組んでいます。



^(*)天敵：害虫を捕食する益虫のこと

新米シーズンを迎える

今年も美味しいお米が出来ました

8月中旬から10月中旬にかけて省内各地で稻刈りが行われました。今年は夏場の気温が高かったことで高温障害により、キヌヒカリは等級が低い傾向となりました。和歌山県の奨励品種にじのきらめきは高温耐性に優れているため、キヌヒカリに比べ等級は高い傾向となりました。省内でのにじのきらめきの生産は年々増加傾向となっています。



ライスセンターが稼働！

刈り取った生もみを乾燥、もみすり、袋詰めまで自動で行うことが出来るライスセンターが今年も稼働しました。ライスセンターは年々需要が高まっており、今年は約150件の利用がありました。



管内約30カ所で農産物検査を実施

農産物検査では袋詰めした玄米を抽出した後、専用の道具で水分量を測定し、目視で粒の大きさや色沢等も確認します。検査した結果で等級を決定し、出荷します。今年の出荷予約数は約500トンの見込みとなっています。



☑ 龍神田んぼアートが見ごろを迎える

9月中旬頃、田辺市龍神村で龍神分校、龍神中学校、西牟婁振興局、地域住民、JA役職員が協力して制作した田んぼアートが見ごろを迎え、訪れた人たちを楽しませました。龍神市民センターからは龍の顔と温泉マークを一望できました。



この田んぼアートは、地域の活性化に繋げたいという思いで、12年前から耕作放棄地を活用し、毎年制作に取り組まれています。

10月1日には制作に携わった方々による稻刈りが行われました。収穫したお米は学校給食に使用されます。

☑ 大阪松竹座にて消費宣伝を実施！

9月6日と13日の2日間、大阪松竹座にて梅干しの消費宣伝活動を行い、JA紀州の一押し tomato-ume をはじめ、みかんこい梅、塩零梅などのオリジナル商品の他、はちみつ梅干などの定番商品を販売しました。今回の消費宣伝は9月5日から17日にかけて、和歌山県が舞台となっている演劇『カルメン故郷に帰る』と、和歌山県にゆかりがある女優 藤原 紀香氏が主演である事に合わせて実施。和歌山県が日本一の梅産地であることをPRしました。

ブース前では実際に梅干しを味わっていただき、お気に入りの梅干しを見つけていただけるよう、1つずつ個包装したデトラ梅干を配布しました。試食された方からは「トマトの味がして美味しい」などと好評をいただいた他、塩分0.1%の塩零梅を見て驚いた様子で「この梅干しなら血圧の高い友人でも食べられる」などと喜びの声をいただきました。

ブースには両日とも、多くの来場客が押し寄せ、大盛況となりました。



JA共済アンパンマン交通安全キャラバン 親子で交通ルールを学ぶ

9月15日(日)、日高川交流センターでJA共済アンパンマン交通安全キャラバンを開催し、地域の親子ら937人が参加しました。子どもたちはアンパンマンたちと歌や踊りを通じて交通ルールを楽しく学びました。また、イベントの最後には握手会も行われました。



◎ やなせ・F・T・N

青年部みなべいなみ支部の石橋さんが近畿大会へ出場！

8月23日、JAビルで和歌山県農協青年部協議会主催の令和6年度JA和歌山県青年大会が開催され、青年部みなべいなみ支部の石橋 拓実さんが出席しました。石橋さんは組織活動実績発表の部で『協働PROJECT～ポリシーブックから見えた和歌山の未来～』を発表し、見事近畿大会への切符をつかみました。

石橋さんは収穫期（繁忙期）の労働力不足や青年部員の減少などの課題に着目し、労働力交換を行う事により農繁期の作業支援だけでなく、雇用の模擬経験を積むことが出来るのではと考え、県青協を通じて労働力交換を提案。みなべいなみ支部の主要品種である梅の繁忙期が被らない産地（JAながみね青年部）との労働力交換を2019年より開始しました。他にも、“和歌山県の特産物である梅がどのように作られているか知っていただき未来の農業従事者になってもらいたい”という思いから管内の高校（南陵高校）の生徒にボランティアとして参加していただき、その出来事をきっかけに様々な交流が増え、地域との交流を深めることができました。

このような活動を展開していく中でコロナ禍となり青年部活動としての自分たちの目的や課題を見失っていることが明確になり、みなべいなみ支部の活動として^(*)ポリシーブックを作成しました。昨年からはJA役職員との対話集会で提案した雇用関係をあっせんする「無料職業紹介所」が実現。その他、行政とも協力し、雇用慣れしていない農家のためにパンフレットも作成しました。最後に、石橋さんは「今後はJAグループの繋がりを活かして他JAや他府県青年部との連携を広げ、市町村とも連携を取り、引き続き労働力不足解消に取り組みたい。安定した労働力を確保するため、経営面積の拡大や新規品目の導入の検討を行うなど、より幅広く共同プロジェクトを推し進めていきたい」と発表を締めくくりました。石橋さんが出場する近畿大会は1月に開催されます。



^(*)ポリシーブック：若手農業者（青年部員）自らが課題（普段思っている問題）を持ち寄り解決策を模索し、実行に向けての取り組み方針を示したもの。

がいなポートで若手農業者研修会を実施

9月13日、がいなポートで管内の若手農業者や新規就農を検討している方を対象に青年部主催の若手農業者研修会が開催されました。近年増加している獣害・害虫被害の対策や若手農業者の交流を目的としており、今回が初めての開催となりました。

獣害対策講習会では、株式会社野生鳥獣対策連携センターの加藤さんにお越しいただき、鹿、猪対策について講演をしていただきました。鹿や猪の生態を撮影した動画も視聴し、防護柵の正しい使い方などについて学びました。害虫研修会では、和歌山県果樹試験場、農業試験場の研究員の皆さまをお迎えし、果樹カメムシ類、クビアカツヤカミキリ、野菜・花きの害虫について学習しました。それぞれの専門研究員から生態や正しい防除方法についての説明もあり、害虫対策についての知識を身につけていただきました。

参加者からは「音や光を使った対策だけでは不十分ですか」「天敵（害虫を捕食する益虫）はどの程度効果がありますか」などと対策についての質問が多く挙がり、有意義な時間となりました。



中学生がスターチスで御坊市のPR

和歌山県立日高高等学校附属中学校第3学年では、総合的な学習の時間「私たちの自分探し～故郷から学ぶ～」において、生徒自らが決めたテーマに沿って様々な学習が行われています。

9月5日に実施された文化祭1日目では、森口果凜さん、荒井美裕さん、宮本早弥さん、熊谷悠月さん、谷口新さんのグループが生産量日本一を誇るスターチスを使った御坊市のPR活動について発表しました。

発表の中ではドライフラワーにしたスターチスで作るスワッグやしおりが紹介され、「御坊市の特産品であるスターチスをもっとたくさん的人に知ってもらいたい」とこの活動への思いを話してくれました。

また、組合員の協力のもと、JA紀州から提供したスターチスを使ってスワッグ・しおり製作体験を企画し、10月27日に御坊市で開催されるごぼう商工祭に出店を予定しています。

JA紀州では、子どもたちに地域で盛んに作られている産物について知っていただき、関心を持っていただきたい思いから、このような活動を応援しています。



近畿大学 みなべ町で南高梅について学習

9月6日、JA紀州は近畿大学の文芸学部・生物理工学部の学生約30名を受け入れ、アグリセンターみなべで日本一の生産量を誇る南高梅についての講義を行いました。この講義は和歌山県を代表する農産物である梅について、文化的・歴史的背景、技術側面、現状の問題点などについて総合的に学習することを目的としており、JA紀州は若年層の方々にも梅を知っていただきたいという想いでこの学習を受け入れています。

当日はみなべ町うめ課職員による世界農業遺産 みなべ・田辺の梅システム、みなべ梅食育普及促進協議会による梅の消費宣伝活動についての講義が行われ、学生からは南高梅に関する質問を多数いただき有意義な時間となりました。また、地域の梅農家で構成されるJA紀州梅愛隊の林さんによる梅ジャム作りの実演が行われる中、同時に学生は梅シロップ作りを体験しました。その後、JAの梅加工施設と隣接の梅園地（筋本農園）を訪れ、加工現場と天日干しの視察を行いました。

今回の講義と現地研修を活かし、近畿大学では10月に東大阪キャンパスで「今後の梅産業の売り込み方」というテーマでのグループワークプレゼンテーションが予定されており、JA職員も出席を予定しています。

JA紀州は今後もこのような活動を積極的に受け入れ、さらなる梅の消費拡大に努めます。



フレッシュマートで職場体験を受け入れ

9月3日から5日までの3日間、フレッシュマート特産品直売所にて印南町立印南中学校で実施されている職場体験を受け入れました。昨年に引き続き、今年も2人の参加をいただき、レジの補助や商品の整理、袋詰めなどの店舗業務に関わる様々な内容を体験してもらいました。

印南中学校2年生の北川友大さんと瑛 埃信さんは熱心に業務に取り組んでくれ「お客さまとコミュニケーションをとるのが緊張した」「難しい事もあるけど楽しい」などと話してくれました。

JA紀州では体験を通じて地域で生産されている作物を知ってもらい、地域の方々とコミュニケーションをとる場になるよう、この体験を受け入れています。今後も、活気あふれる地域を守っていくため、このような繋がりを大切にし、地域貢献・活性化に取り組んでまいります。

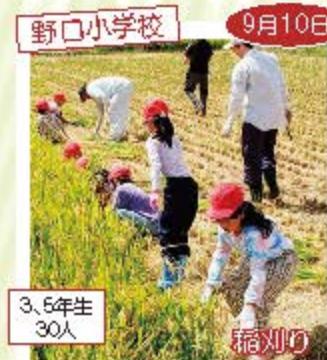


食農教育支援

～自然の恵みに感謝する気持ちを育んで～

JAでは、地域の子ども達の食農教育を支援しています。

豊農指導員をはじめJAの職員、青年部員、女性会員などが協力し、お手伝いしています。また、この活動は、JA共済地域貢献活動に係る助成金を活用しています。



梅シロップ作り体験

9月4日、梅愛隊でご活躍されている中本エミ子さんが講師を務め、清川小学校の全校児童10人在校に梅シロップ作り体験を行いました。梅ジャムと梅ジュースの試食・試飲もしていただき、児童たちは「美味しい！」と大喜びの様子でした。

清川小学校では、長年、地域住民の方々のサポートのもと、食農教育としてみなべ町の特産である梅の学習や梅シロップ作り体験などが行われています。今後も地域の子どもたちの食農教育をJA紀州も支援し、地域貢献に努めてまいります。



稲刈り体験

和田小学校では長年、美浜町の出口さんと稻葉さんによる食農教育（田植え・稲刈り）が行われています。今年はJAも支援しており、キヌヒカリの苗を提供しました。

9月26日、4年生34人が参加し稲刈りが行われました。始める前には、出口さんよりカマの使い方や注意点などの説明があり、その後、実際にカマを使って稲刈りが行われました。稲刈りは初めてという児童もいる中、出口さん、稻葉さんのサポートのもと、児童たちは「面白い！」などと笑顔の様子で稲刈りを楽しんでいました。

収穫したお米は後日、出口さん、稻葉さんをお招きし、学校でいただく予定です。



☑ 県外視察研修を受け入れ

9月5日、アグリセンターみなべとみなべ町の梅園地で静岡県農協営農技術員会（静岡県のJA 営農指導員ら20名）の視察を受け入れました。今回の研修会は一昨年みなべ営農販売センターの廣澤農指導員が全国大会に出場した際の交流をきっかけに開催。静岡県も当産地と同様、近年の農業情勢が厳しくなってきていることが大きな課題となっているため、両地域の共通課題解決に向けて意見交換なども行いました。

当日は営農対策部 平部長がJA 紀州の概況や営農指導事業などについて説明し、廣澤農指導員が講師を務め、昨年度営農指導員の全国大会で発表した内容「日本一の梅産地であり続けるために！」について紹介しました。梅園地では剪定講習会を実施し、剪定講習会で注意している事などについても説明し情報交換を行いました。翌日には同様の研修会がJA わかやま管内でも行われました。



女性大学 ヴィーナス 本格！豆腐作り体験



9月17日、和佐農産物加工施設にて紀州体験交流ゆめ俱楽部のインストラクター 小田さん、宮所さんを講師にお迎えし、大豆から作る本格豆腐作り体験を行いました。事前に水で戻した大豆をミキサーにかけ、煮込み、さらし布で裏ごしした後、にがりを入れ形成。あっという間に手作り豆腐が完成しました。約8丁分が出来る分量で作つたため、移し替えなど大変でしたが、受講生同士で協力し合い、取り組んでいただきました。大豆をふんだんに使用した手作り豆腐は濃厚な味わいで大好評。他にもおかドーナツ作りも行い、持ち帰ったおからで「子どもにドーナツを作つてあげよう」などと話されていました。



3講座合同企画

JAが教える！投資信託

9月20日、本店で投資信託に関する合同講座を開催し、JAの職員よりNISA制度や投資信託の仕組みについて紹介しました。講座では多くの質問が飛び交い、投資信託について理解を深めていただけました。また、終了後には「今日の話を聞いて良かった」などとお声をいただき、有意義な時間となりました。



優勝
美浜少年
野球クラブ



準優勝
上南部
野球クラブ



9月8日、14日、23日、第47回学童部日高支部秋季大会兼第20回JA共済旗学童軟式野球大会日高支部予選が行われ、11チームが参加しました。
9月23日、松原小学校グラウンドで決勝戦が行われ、美浜少年野球クラブが上南部少年野球クラブを2対0で制し、優勝しました。上位2チームは、11月16日(土)17日(日)に行われる県大会に出場します。

JA共済旗学童軟式野球大会兼

第20回

第47回

学童部日高支部秋季大会兼



○強風・台風対策

風の影響を受ける圃では、防風樹や防風ネット等で、強風対策をしましょう。

また幼木は、根が少ないため倒伏しやすく、支柱等で固定していく必要があります。

もし、倒れた場合は、根を切らないよう注意しながら土を入れ、休眠期におこしてください。

○梅園管理について

○元肥 (9月)に施用していよいよ

来年の貯蔵養分を蓄積するための重要な時期です。この時期の使用は、翌年の果実・葉・新梢・根等に利用されます。

A 肥料名・施肥量については、J A 営農指導員にお問い合わせください。

○白紋羽病防除

枯れた樹の根は、掘り上げ圃外に出してください。

定植時に苗木に、フロンサイド SC 500倍を1本当たり50～100ℓ 土壤灌注してください。

○整枝・剪定 (剪定の順序)

①主枝 (1番太い枝) の先端より行います。

②亜主枝・側枝も同様に行います。

③細かい部分にとらわれず、太い不必要的枝の間引きに心がけます。

④主枝は2～3本・亜主枝は主枝に對して2～3本を基本とします。

○新植・補植穴の準備 (1穴当たりの土壤改良資材の施肥例)

- ・苦土セルカ2号 (2 kg) 又は苦土石灰 (2 kg)
- ・ハイフミン (20 kg) 又はアヅミン (2 kg)
- ・梅一発 (14-11-13) 1-1.2 kg を施用して、土とよく混和しておいてください。

○緑肥作物の播種

圃地の土壤流亡、有機物の補給、温の寒暖の差を少なくする等の効果が期待できます。

(品種) ヘアリーベツチ・イタリアンライグラス・ナギナタガヤなど (播種適期) 9月下旬～10月

* 降雨前に播いてください。

○成木 (ポイント)

樹勢維持・高品質果実生産

成木になると毎年安定した生産

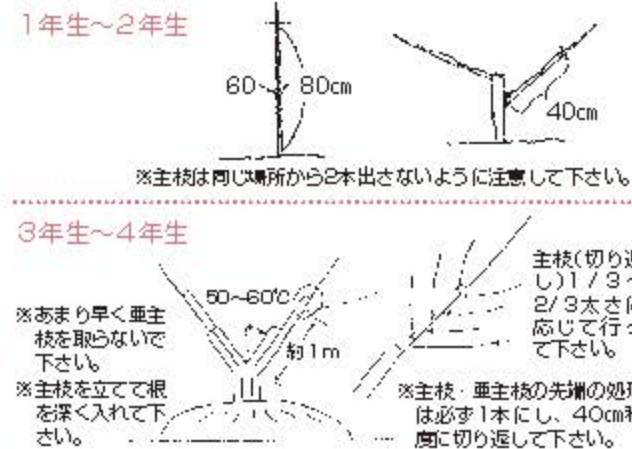
量を確保するために、(樹間7～8m・10a当たり16～20本) を目標に密植を避けましょう。

太い枝を少なく、内部に日光を当てて結果枝を多くし、新梢発生や2～3年枝の確保に努めましょう。結果枝の切り返しを多めに行い、古くなった結果枝 (4年枝以上) は更新しましょう。特に毎年着果の多い枝では、切り返し剪定を多く行い、着果制限に努めてください。

①主枝の先端・充実した芽まで切り返し、新梢の発生を促します。

②主枝の確立・先端が下垂している場合は徒長枝を切り返し、新しい主枝をつくります。

③亜主枝づくり：第一亜主枝は、主枝の分岐部より1m程度とします。



○幼木～8年生(ポイント) 樹形づくり

開心自然型を基本として、主枝、亜主枝の確立を図りながら、枝の先端を下垂させない樹形づくりを行います。特に、同年枝(車枝)を整理し、枝の切り返しに努めます。

枝先端は発生基部より下垂させないでください。

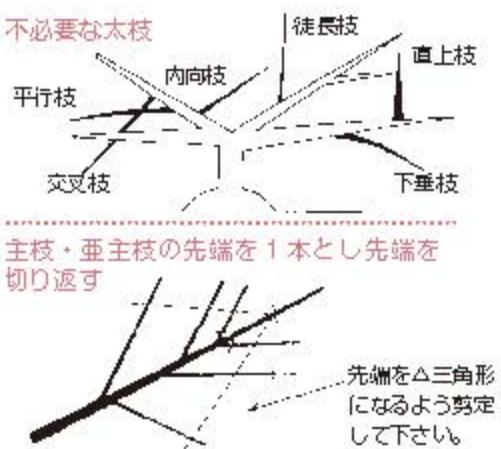
④同年枝の剪除・車枝は樹形と樹勢を乱すため、整理しましょう。

⑤成木の剪定・不需要な大枝(内向枝、平行枝、下垂枝、直上枝、徒長枝)を間引き剪定しましょう。

・主枝・亜主枝の先端を1本とし、必ず切り返しましょう。

・側枝は3年以上結果すると、枝が黒ずんで先端のみに結果するため、新しい緑色の側枝に更新してください。

・枝の先端を切り返して、結果枝の増加をはかりましょう。



○接木 (9月～10月下旬)

20年以上の樹で、毎年結実良好な樹より、30cm程度の充実した枝を採穂してください。

【桺木】

接木しやすいように下枝を除去しておきましょう。

接木する3日前に十分灌水しましょう。(活着率の向上)

① 桺木の切り方



② 桺木の切り方



③ 桺木



○接木後の管理

10日位して、穂木が茶褐色に変色してたら、再度接木してください。

活着したら、12月末～1月末までに接木部より上で剪定して、苗床へ移植してください。

活着範囲が急速に拡大しています。

○病害虫防除

モモヒメヨコバイ

葉っぱが吸汁され黄色くなり早期落葉する為、樹勢の低下等に繋がる可能性があります。

発生時は早期対応を行ってください。薬剤はアクタラ顆粒水溶剤(200倍/収穫7日前まで/2回以内)又はモスピラン顆粒水溶剤(200倍/収穫前日まで/3回以内)を散布してください。



柑橘類

本格的な温州みかんの収穫時期を迎えた。収穫前にもう一度、梶小果や傷果等の樹上選別を行ってください。

本年は、日焼け果が多く裂果も多い傾向です。収穫前に樹上選果を実施してください。

本年は、日焼け果が多く裂果も多い傾向です。収穫前に樹上選果を実施してください。

早生、中生については仕上げ摘果の時期です。

小玉果、奇形果、傷果、病害虫被害果等を摘果してください。

着果量が少ない樹では大玉果になつても摘果せず秋芽の発生が少なくなる10月中旬以降まで遅らせてください。

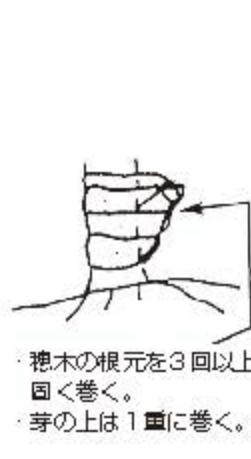
○夏秋梢の管理・かいよつ病防除

着果量が少ない樹では9月の降雨が多いと夏秋梢が発生します。放置しておくと樹形が乱れ、翌年の直花が多くなり、かいよつの発生源になりますので、かいよつの病斑が付いている罹病枝(特に夏秋枝)を10月中旬以降に切除し、伝染源を減らすようにしてください。

【全体圖】スロースクートです。周囲に目配りしながら進めましょう。有利な状況に変わっていきます。下旬は勝負をかけてください。
【特例圖】好きなスポーツで遊ぶのが快適に過ごせます【幸運を呼ぶ食べ物】柿

○樹勢の弱い樹の剪定
徒長枝の発生が少なく、細かい枝が多い樹勢の弱った樹は切り返し剪定や切り戻し剪定により、若い枝を発生させ樹勢回復と大玉果づくりに努めてください。

*主枝・亜主枝の先端を切り戻し剪定し、側枝のような細かい枝も2分の1程度に切り戻し、剪定して樹勢の回復に努めてください。



④ テープ(ステール)を巻く
の上は1重に巻く

クビアカツヤカミキリ

クビアカツヤカミキリが北部より徐々に勢力を拡大しています。産地を守るために、早期発見、早期対策が重要ですので、収穫終了後でも一人一人が自分の園地の確認し、怪しいプラス・幼虫・成虫を発見した場合は、JA管農指導員に必ずご連絡ください。

着果量が少ない樹では9月の降雨が多いと夏秋梢が発生します。放置しておくと樹形が乱れ、翌年の直花が多くなり、かいよつの発生源になりますので、かいよつの病斑が付いている罹病枝(特に夏秋枝)を10月中旬以降に切除し、伝染源を減らすようにしてください。

①翌年の結果母枝を確保するため
に、春枝と夏枝の境目にあるコ
ブを残して切除します。

②直立性の強い夏枝は、春枝まで
戻つて間引きましょう。

温度が下がってくるとかいよう
病の感染が活発になってしまいます。
発生が見られる園では銅剤を散布
するようにしてください。

○早生の収穫前の腐敗防止剤散布
いよいよ11月から早生みかんの
収穫が始まります。したがって収
穫の前日までにベフラン液剤25
(200倍)／収穫前日まで／3回散布以
内)、ベンレート水和剤(400倍)／収
穫前日まで／4回散布以内)の散
布を行ってください。また、収穫
が長期にわたる場合、秋雨によっ
て効力が低下する場合があります
ので農薬は使用回数制限内で再散
布してください。

アビオン-E500倍を加用すると
腐りやクラッキングの発生軽減に
効果があります。

※ベフラン液剤25について、令和
7年10月末で登録失効になります

すのでご注意ください。

○ゆう早生収穫後の樹勢回復

収穫後は、樹勢回復のため早急
に施肥し、尿素500倍等の窒素系の

液肥を10日間隔で2～3回以上と
灌水(降雨がない場合)を行い、
翌年の着果確保に努めてください。

○温州みかんの秋肥の適用

本年、着果量が少ない樹は、次年
度は反対に着花が多くなると思わ
れます。

したがって樹勢低下防止と貯蔵
養分を蓄えるために秋肥を11月中
旬までを目標として降雨前までに
施肥してください。(柑橘施肥基準
を参照)11月中旬以降になると地温
が下がり、施肥しても樹への吸収量
が低下します。

○中晩柑の秋肥適用

果実肥大、貯蔵性向上、樹勢維
持と回復のため柑橘施肥基準を参
考に施肥してください。

○カメリムシの発生に注意!

本年度は春先からのカメリムシの
発生・被害が多発しております。
例年以上にカメリムシの発生に注意
してください。

②冠水した作物に泥等が付着して
いる場合や、塩害が心配される
場合は、登録薬剤により、作物
に付着している泥を洗い流すと
ともに、液肥の葉面散布等を行
い、作物の生育への悪影響を最
小限に留めるように努めてくだ
さい。

カメリムシ発生園ではスクーターカル
／アルバリン顆粒水溶剤(200倍)／
ルスタークロアブル(500倍)／収穫

前日まで／3回散布以内)を散布し
てください。

③軋が灌水した場合等は、軋間の
耕軒やホーク等を使用し、根痛
み防止に努めてください。(薄い)

液肥の灌注もご検討ください。



●野菜

●豆類

○台風対策
①誘引している物については、速
やかに軋上にネットごと倒伏さ
せ、防風ネットで抑え込んでく
ださい。

②若芽が伸長中、又は、発芽始め
の段階では、小さい弓などでト
ンネルを作り、防風ネットで抑
えこんでください。

○台風通過後

①冠水・浸水の被害を受けた圃場
は速やかな排水を行ってくださ
い。

②冠水した作物に泥等が付着して
いる場合や、塩害が心配される
場合は、登録薬剤により、作物
に付着している泥を洗い流すと
ともに、液肥の葉面散布等を行
い、作物の生育への悪影響を最
小限に留めるように努めてくだ
さい。

●ハウスキヌサヤ

草勢調整は、生長点付近の花の
状態を確認し管理を行いましょう。
また、蔓数が20～25本/m程度に
なるよう整枝してください。

○ハウスキヌサヤ

草勢調整は、生長点付近の花の
状態を確認し管理を行いましょう。
また、蔓数が20～25本/m程度に
なるよう整枝してください。

○病害虫防除

○ヨトウムシ類

今年度も発生が多いと予想され
ており、一部地域では既に発生が
確認されています。発生が確認さ
れた場合は早めに防除を行ってく
ださい。

●春取りウスイ
は種は10月中旬～下旬
軋幅 150cm～160cm
株間 30cm～35cm

1穴4粒～5粒、は種してください
高軋にし、通気・排水を良くしま
しょう。

●ハウスウスイ電照栽培
ウスイが3節になると電照を開
始し、8節まで電照しましょう。(基
本は、日没から翌朝まで)ただし
草勢が弱り過ぎないよう電照時間
を調整してください。また、基本
的にハウスウスイは、12月まで發
生する側枝は除去し整枝してくだ
さい。

●ハウスキヌサヤ

今年度も発生が多いと予想され
ており、一部地域では既に発生が
確認されています。発生が確認さ
れた場合は早めに防除を行ってく
ださい。

○天敵の導入

天敵導入園については、天敵放飼後、約2週間は天敵定着促進のため、薬剤・液肥の散布や整枝を控えて下さい。

●プロックリー

○追肥

追肥は2回行います。

1回目：生育促進のために、活着後に施用してください。

2回目：花雷肥大の促進のために、頂花雷が見えだした頃に施用してください。

追肥例（1回目・2回目）

NPK化成 40 kg (10a当たり)

*年内収穫のものについては、草勢に応じて施肥量・回数を変えてください。

○土寄せ

第1回の追肥時に除草を兼ねて土寄せを行います。

- ①倒伏を防止します。
- ②草勢を旺盛にします。
- ③土壤の物理性を改善します。
- ④株元に肥料分を与えます。

○排水対策

降雨による根ぐされ防止のため高畠にし、排水対策を徹底してください。

○防除

病気では黒腐病や軟腐病、べと病、また害虫ではアオムシ、ヨトウムシ、コナガ等の適期防除に努めましょう。

プロックリー防除薬剤

病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用方法	使用回数
アオムシ コナガ ヨトウムシ	グレーシア乳剤	2,000倍	収穫7日前まで	散布	2回以内
べと病	フォリオゴールド	1,000倍	収穫14日前まで (出荷前但し、収穫21日前まで)	散布	ダコニール 1000と 合計2回以内

プロックリー除草剤

薬剤名	適用雑草名	使用薬量	使用時期	使用方法	総使用回数
アグロマックス 水和剤	一年生雜草 (キク科・カヤツリ グサ科を除く)	200~300 g /10a	定植後雜草発生前 (但しプロックリーは、 定植14日後まで)	全面土壤 散布	1回

*葉巻を生じる場合がありますので、詳しくは多管農業指導員にお問い合わせ下さい。

花き類

●全般

散布液量 300 mL / 500 mL / 10 a
植え付け後（雑草発生前）但し、
収穫60日前まで / 1回

遮光ネットを外す際やハウス被覆材などを被覆する際は作物にかかるストレスを軽減するため、雲天や夕方に行うなど天候に注意してください。ビニール被覆を行った後は日中の換気を十分に行い、ハウス内の急激な環境変化を起さないように努めてください。

●スター・チス

曲がったものや、短くて出荷物にならない花芽は整理を行い、採花の際は薬剤がかかりやすいよう花の際は薬剤がかかりやすいよう高めに行ってください。病害虫にあります。

つてください。除草剤は、土壤水分散が十分あるうちに雑草が発生するまでに散布してください。マルチ被覆については、除草剤を散布してから20~30日経過してから選択（薬害のおそれがあるため）。

ゴーゴーサン乳剤
300 mL / 500 mL / 10 a
植え付け後（雑草発生前）但し、
収穫60日前まで / 1回

●カスミ草

被覆後は良品質のカスミソウを作る大切な時期です。伸長後も枝の充実の為、適度に灌水が必要ですが、開花時期の灌水は花首の徒長につながりますので大量の灌水には注意してください。電照については開花期までは続けると徒長等品質低下に影響しますので発育期には消灯してください。

●干

実の肥大につれての倒伏、曲がり防止のため誘引等を行い、着果枝の上位節から発生するわき芽の整理を行ってください。また、薬剤散布を行う際は葉斑の残りやすい水和剤の使用には十分に注意してください。

つては、褐斑病は年内に防除を行うことで春先の発生を抑制します。灰色かび病は定期的に予防を行ってください。

また、アブラムシ、ヨトウムシ、ホコリダニの発生に注意し予防に努めてください。

つては、褐斑病は年内に防除を行ってください。



アドレス: <https://kisyutracenawebne.jp/9449/minori/jst/main/home.jst>



座

8/23~
7/22

【全体】活気があり今までの努力が実る予感がしています。方向修正も可能。状況を見ながら少し迷回りの選択も古【陸路】養分不足にならないよう体を動かして【幸運を呼ぶ食べ物】セロリ

ATMなどのサービスを 一時休止させていただきます。

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。

このたびJAバンクはお客様へのサービスや利便性の向上を目的としたシステム更改に伴い、誠に勝手ながらATM・JAネットバンク等のサービスを一時休止させていただきます。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

休止日

すべてのサービスが休止

県内JAのATMとJAネットバンクサービスはご利用可能

2024年
(令和6年)

10月5日

土曜日

一部取引休止
18:00-
翌9:00

10月19日

土曜日

一部取引休止
18:00-
21:00
全取引休止
21:00-
24:00

10月20日

日曜日

全取引休止
0:00-
8:00
一部取引休止
8:00-
9:00

11月2日

土曜日

一部取引休止
18:00-
翌9:00

2025年
(令和7年)

1月2日

木曜日

一部取引休止
18:00-
翌8:00

1月18日

土曜日

全取引休止
21:00-
翌8:00

2月23日

日曜日

全取引休止
6:30-
9:00 予定

休止する サービス



JAバンクの
ATM



コンビニ等の
ATM



JAネットバンク
サービス



ジェイデビット

現金のお引き出しはお早めに。

お客様にはご不便をおかけし誠に申し訳ございませんが、

あらかじめ現金をお引き出しいただく等のご準備をお願い申し上げます。

*JA・店舗・ATM・提携金融機関によっては、ご利用可能日、ご利用可能時間およびご利用可能サービスが異なるため、上記スケジュール以外にもサービスをご利用いただけない場合がございます。

詳しくは、JA窓口・ホームページ等でご確認ください。

*当ラジオの記載内容に変更が発生した場合は、速やかにJAバンクホームページにて変更内容を掲載します。

JAバンクのホームページ

<https://www.jabank.org>



獅子座

7/23~
8/22

[全体] 予想外の出来事はあるもの。出先でも迷路経路の確認を。迷ち着いて動くことが大切です。救急セットを点検して
[女性] 目のケアを重点的に。古の目を残しもチェック [芋道を呼ぶ食べ物] 小松菜

J Aネットバンクサービスを装った フィッシングメール、サイトにご注意ください

このたび、和歌山県をはじめとする複数県にてJAネットバンクを装ったフィッシングメールが不特定多数に送信され、JAネットバンクを装ったサイトが開設されていることが判明しました。

J AネットバンクやATMが一時利用停止されていると偽り、利用停止の解除のためにフィッシングサイトへと誘導する内容で、ログインID・パスワード等を不正に取得する手口となっております。

本メールとJAバンク（JA・信連・農林中金）は何ら関係ございませんので、本文中のURLにアクセスしないようご注意ください。

J Aネットバンクに関するお問い合わせ

【JAネットバンクヘルプデスク】
フリーダイヤル：0120-058-098
お問い合わせ時間

平 日 9:00~21:00
土日祝日 9:00~17:00

- ①不審なメールの記載内容は絶対に信頼せず、心配な場合は公式サイトからログインを行い、入出金履歴等を確認してください。
- ②万が一情報を漏洩してしまった場合は速やかに利用停止を要請してください。
- ③振込利用の場合は適切な振込限度額を設定してください。
また、本件に関する被害等を認感された場合は、下記までご連絡ください。

(お問い合わせ先) 紀州農業協同組合 金融課 ☎0738-22-6670



U Iターン就農相談フェア開催についてのお知らせ

県内で新たに農業を始めたいと考えている方を対象に、就農に関する様々な内容について相談をお受けします。また、過去に新規就農された方の話を聞くことができる「新規就農セミナー」も同時に開催しますので、お気軽にご参加ください。本フェアは事前予約を優先した上で、当日参加も受け付けます。予約については、二次元コードまたは就農支援センターHPより所定の様式をダウンロードして頂き、郵送・FAX・メールのいずれかでお申込みください。ご不明な点は、電話でお問い合わせください。

●日時：令和6年12月1日(日) 10:00~15:00 (新規就農セミナーは11:00~12:00、13:00~14:00)

●場所：和歌山県JAビル2階和ホールABC(和歌山市美園町5-1-1)

※新規就農セミナーは和ホールCにて開催

●申込期間：令和6年11月22日(金)まで

●申込先：郵送：〒644-0024 御坊市塩屋町南塩屋724 FAX：0738-23-3489

メール：e0716011@pref.wakayama.lg.jp ※二次元コードからも申し込み可能です



(9月13日二次元コード運用スタート)

●相談受付内容

- ・就農相談(研修、資金、農地、雇用就農等)
- ・農林大学校進学相談
- ・林業就業相談
- ・移住相談
- ・一部の市町担当者による各市町の支援や受入についての相談

※内容を変更する場合がございますので、開催日前までにHP等でご確認ください。
※参加無料です。

【お問い合わせ】県就農支援センター TEL：0738-23-3488

HP：<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/071601/sintyakujouhou/index.html>

御坊税務署からのお知らせ

●税を考える週間

11月11日(月)から11月17日(日)は、「税を考える週間」です。

国税庁では様々な取組を行っており、国税庁ホームページや
2次元コードからご確認ください。



(詳細はこちら)

●作文列車出発進行!!

中学生・高校生から提出していただいた「税の作文」を紀州鉄道車内に
提示した「作文列車」が走行予定です。是非一度ご覧ください。

税に関する情報は国税庁HPへ
<http://www.nta.go.jp>

●令和6年分確定申告に関するお知らせ

●御坊税務署内の確定申告会場の開設期間は、**令和7年2月17日(月)から3月17日(月)**です。
(閉庁日を除く。)

●相談受付時間は、**9時から16時まで**です。(混雑状況により早めに相談受付を終了する場合があります。)

●相談会場では、**スマートフォンを利用した申告**を推奨しています。

なお、スマートフォンを利用して申告するには、**次のものが必要になりますので、必ずご持参をお願いします。**

【スマホ申告に必要なもの】

①マイナンバーカード（事前に有効期限の確認をお願いします。）

②マイナンバーカードに設定した2つのパスワード

（個人番号カード・電子証明書設定暗証番号記載票などで事前に確認をお願いします。）

署名用電子証明書のパスワード（英数字6～16文字）

利用者証明用電子証明書のパスワード（数字4桁）

パソコンで申告書を作成する場合は、状況によって長時間お待ちいただくことがありますので、あらかじめご了承ください。



●收受印付印の押なつに関するお知らせ

令和7年1月から、申告書等の控えに收受印付印の押なつを行いません

国税庁・国税局・税務署では、税務行政のデジタル化における手続の見直しの一環として、**令和7年1月から、申告書等の控えに收受印付印の押なつを行わないこと**としました。

令和7年1月からは、申告書等を書面で提出する際には、申告書等の正本（提出用）のみを提出（送付）していただきますよう、お願いします。なお、申告書等をご自宅からe-Tax（電子申告）で送信していただいた場合、控用に受付日時及び受付番号が表示されますので、是非ご利用ください。

御坊納税協会からのお知らせ

●第33回「ごぼう税金クイズ」

応募期間：11月1日(金)～11月17日(日) 当選発表日：12月1日(日)

毎年恒例の「ごぼう税金クイズ」が公益社団法人 御坊納税協会の主催により行われます。

応募用紙は、納税協会、市役所、各町役場、税務署に置いてあります。奮ってご応募ください。

●源泉所得税の年末調整等説明会

実施日：令和6年11月13日(水) 13時30分～ 場所：御坊市民文化会館 大ホール

お問合せは 御坊納税協会まで ☎0738-22-1660

近畿税理士会御坊支部からのお知らせ

●税理士による無料相談

実施日：令和6年11月7日(木) 10時～16時 場所：オークワロマンシティ1階エントランス
この機会に、税金についてお気軽にご相談ください！

お問合せは 近畿税理士会御坊支部まで ☎0738-23-0812



天秤座

8/23～

10/22

【全体】おいしいものを食べたりおしゃべりを楽しんだり。運勢は穏やか。恋愛運も解決へと向かいます。運勢は自分から

【健康】体に合った下着を身に着けて。姿勢をチェック。【幸運を呼ぶ食べ物】シュンギク

こんなとこ あります スポット!

秋葉山公園市民の丘

秋葉山公園は、緑に囲まれた都市公園です。総面積は112,987平方メートル。園内には、梅園、子どもの遊具広場や健康広場、歴史と風土の丘、展望台などがあります。丘の頂上からは市街と海、山々が広がる景色を見下ろすことができます。

秋葉山はもともと「弥勒寺山」や「御坊山」などと呼ばれており、織田信長が本願寺を攻めている時に頼如上人が一時退避し、この山に住んでいたと言われています。公園内には、こうした歴史を紹介する解説板が設置されています。

春は梅、サクラやツツジの花が咲き、秋にはもみじ、ハゼノキの見事な紅葉を見ることができます。他にもクスノキ、ヤマモモ、クヌギなどの木々が豊かに生えており、四季の自然が楽しめます。木々に囲まれた小道を通って頂上まで登り、ハイキング気分を味わってみてはいかがでしょうか。



休憩所



自然が広がる散歩道



遊具



【所在地】和歌山市秋葉町14番地

【問い合わせ】公園緑地課 ☎ 073-435-1076

【交通アクセス】和歌山市駅から和歌山バスで秋葉山バス停下車

JR和歌山駅から和歌山バスで秋葉山バス停下車

(駐車場はございません。)

農作業を安全に！ 11月～12月は特に注意

和歌山県内の農作業事故の実態

県内で労災保険の給付を受けるに至った農作業事故は平成31～令和5年度の

★発生5年間で290件発生

★約5割が収穫期に発生

★事故原因是『墜落・転落』と『転倒』

事故防止のポイント

疲れのたまりやすい農作業期は、ちょっとした『焦り』や『気のゆるみ』が事故につながります。

□作業計画はゆとりをもって

□事前に準備と確認を

- ・障害物は取り除く。機械を整備。

□作業は慎重に

- ・収穫時は必ず手袋を着用。
- ・脚立使用時は、足場を確認、チェーンをかける。
- ・草刈り機使用時は、ゴーグル着用、ゴミ取りはエンジンを切ってから。
- ・段差や斜面では、特にゆっくり移動。

直売所情報 10月

ほんまもんふるさと産地直売所 からのお知らせ

10月下旬より販売開始！

ゆら早生

果皮が薄く甘みの強い極早生みかん。
袋入りと箱詰用の箱入りなど取り揃えています。



小菊・輪菊

小菊は赤、白、黄の3種で輪菊は白と黄を競売しています。



年間を通して販売中！



果汁100%のりんごジュース『希望の雫』

甘みと酸味のバランスが良く、コクのある風味豊かなりんごジュースです。大人気商品となっています！

絶賛販売中！



モンテレイク・クレソン
品質賞受賞
12年連続受賞

直売所利用会 新規会員様 募集中！

人事異動のお知らせ

発令日 令和6年10月1日

氏名	発令事項				前所属			
	部署	配属	役付	職能	部署	配属	役付	職能
西端 邦明	総務部		部長	審議役	総務部	総務課	課長	審議役
西本 浩隆	店舗部	Aコープみなべ		審査役	店舗部	Aコープいなみ		審査役
北野 雅己	営農対策部	生産課	課長	副審査役	営農対策部	生産課	係長(課長待補)	副審査役
中島 桂奈子	総務部	総務課	課長	副審査役	総務部	総務課		副審査役
濱野 洋平	店舗部	Aコープかわべ	係長	調査役	店舗部	Aコープかわべ		調査役
武部 光輔	店舗部	Aコープひだか	係長	調査役	店舗部	Aコープかわべ	係長	調査役
宮本 久生	総務部	総務課		調査役	共済部	事故相談課		調査役
宮崎 陸之祐	店舗部	Aコープゆら		一般職	店舗部	Aコープみなべ		一般職
寿川 利	店舗部	Aコープかわべ		一般職	店舗部	Aコープゆら		一般職
松井 美穂	梅の郷支店			一般職	印南支店			一般職
田中 梨花	印南支店			一般職	企画部	企画課		一般職
中島 史故	店舗部	店舗課	マネージャー兼Aコープかわべ販売担当	一般職	店舗部	店舗課	マネージャー兼Aコープかわべ販売担当	一般職
野上 泰弘	営農対策部	生産課	マネージャー	一般職	営農対策部	生産課	課長	副審査役
西川 鳴美	店舗部	Aコープかわべ		パート	店舗部	Aコープひだか		パート
池本 美由紀	共済部	事故相談課		パート	共済部	共済業務課		パート

退職者のお知らせ

令和6年9月30日付



○片井 勇介【総務部 部長】



○森坂 陽子【梅の郷支店 南部出張所】

退職（選択定年）長きにわたりご尽力いただきました。心から感謝いたします。

○阪井 豪【日高川支店 龍神出張所】

○山本 莉央【梅の郷支店】



射手座

[全休運] 上昇運です。強気の態度がツキを呼び込みます。自分の意見をはっきり伝え、その上で調整を図っていきましょう
[健康運] 筋力アップの運動にツキあり。スポーツも中

【幸運を呼ぶ食べ物】

協議事項

- (1) 地域本部、湯川支店の建設について
- (2) 個人情報取扱規程の改正について
- (3) 特定個人情報取扱規程の改正について
- (4) 役職定年制実施内規の一部変更について
- (5) 固定資産の処分について
- (6) リスク評価書の改正について
- (7) 出資の減資について
- (8) 理事との利益相反取引について
- (9) 大口貸付契約について
- (10) 融資要項の改正について
- (11) 気象情報農業高度利用情報処理施設の導入について
- (12) 米の新規取引先について
- (13) 梅加工事業における新規取引について

協議の結果、全ての事項が承認されました。

報告事項

- ① コンプライアンス委員会報告について
- ② 総代連絡協議会の報告について
- ③ 内部統制システム基本方針の改正を踏ました確認表の改正について
- ④ 理事との利益相反取引に係る理事会承認後の取引実行報告について
- ⑤ 大口貸付契約に係る理事会承認後の取引実行報告について
- ⑥ 内部監査（中間）報告について
- ⑦ 県1合併設立委員会報告について

支店長・部長 紹介コーナー

紀州 数珠つなぎ

印南支店 大地 貴章 支店長

少年野球を通じて息子の成長を楽しんでいます。野球はチームワークの大切なスポーツであり、勝敗に大きく左右されます。支店運営も同じで、職員一同チームワークを大切に組合員への貢献に努めています。印南支店へのご来店心よりお待ちしています。



■趣味：野球 ■好きな食べ物：焼肉

切目出張所 玄素 寿豊 所長

組合員・地域住民の皆様が来店しやすい店舗づくりに取り組みます。今後とも職員一同よろしくお願いします。

■趣味：スポーツ競戦、ウォーキング
■好きな食べ物：お刺身、かつ丼



直売所出品者紹介

やつぱり、地元産!

日高川町 西川 知枝美さん



出品先

A コープかわべ、フレッシュマート、さわやか日高

主な出品物

ゆら早生みかん、宮川早生みかん、ブロッコリー、大玉スイカ、さくらうり、おくら

退職を機に昨年8月に産直部会に入会しました。日々の作業は旦那さんに教わりながら農業に取り組み、主にみかん栽培を行っており、一つ一つのみかんに真心を込めて作業しています。特に肥料にこだわっており、化学肥料に頼らない有機栽培を実践しています。産直部会では消費者と直接コミュニケーションが取れるため、「甘くて美味しい」と言ってもらえると嬉しく、もっと頑張ろうと思えます。袋入りの他にも進物用の5kg、10kgの箱入りもご用意できます。美味しいみかんを是非ご賞味ください。

出品者募集中!

産直部会

問合せ先：0738-23-5538(担当：Aコープかわべ 店長 平佳)



山羊座

【全体】状況は落ち着きを取り戻し自由時間が増えていきます。仕事のスキルを磨くのもおけいごとも吉。よく学んで【健康】新陳代謝を高める食材を取るように心がけて【幸運を呼ぶ食べ物】サトイモ

管内各地域の知られざる伝説や役に立つ豆知識を紹介!

お米



少しずつ秋が深まり、稻刈りを終えた方が多いと思います。お米は、炭水化物をはじめ、たんぱく質、脂質、ミネラル、ビタミン等様々な栄養素が含まれています。お米作りに欠かせないあぜに囲まれた水田は、雨水を一時的に貯めておくはたらきがあり、洪水を防ぐ役割や、生物のすみかとなり、多様な生態系を守っています。また、成長した稻穂の見た目から、「実るほど頭(こうべ)を垂れる稻穂かな」という言葉があります。実るほどに穂先が下がることから、優れた人ほど他人に対して謙虚であるという意味です。

天候に左右されることが多い農作物。ありがたい気持ちでいただきましょう。

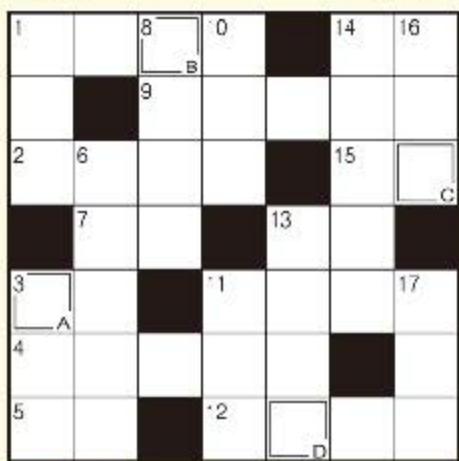
【取材】店舗部 藤田朋子

頭の体操

クロスワードパズル

二重マスの文字を A ~ D の順に並べてできる言葉はなに?

出題 ニコリ



応募方法

右記の記入例を参考に、はがきまたはFAX(0738-32-7140・0738-23-3223)にてご応募下さい。

皆様からお寄せいただいたおたより、感想等は広報誌・HP上に掲載させて頂く場合がございます。その際は市町村・イニシャルを併用させて頂きます。ご了承下さい。

■ヨコのカギ

- ① 11月23日は勤労——の日。国民の祝日です
- ② 灰皿にたまります
- ③ 「——の精神」はモンテスキューの著書です
- ④ 広島県の紅葉の名所のひとつ。世界遺産の神社があります
- ⑤ 焼き鳥を食べると残るもの
- ⑥ 金歯——、——髪
- ⑦ そば屋や居酒屋の入口にかけられていることも
- ⑧ ギンナンがある木
- ⑨ 「九里よりうまい十三里」と売りに来るもの
- ⑩ 茶わんと反対の手を持ちます
- ⑪ 3の3——は9です
- ⑫ クリの実を守るトゲトゲ

■タテのカギ

- ① 「鳥」より一画少ない鳥
- ② ——園に子どもを迎えに行った
- ③ お父さんそっくり!まるで——ね
- ④ 料理店のメニュー表をこう呼ぶことも
- ⑤ 美空ひばりのヒット曲。「葉」と書きます
- ⑥ 患者を診ます
- ⑦ 頭にキュッと締めるもの
- ⑧ ジャガイモのことです
- ⑨ ——応報、身から出たさびだね
- ⑩ 漢字で書くと雪母。きららともいう鉛物です

正解者の中から抽選で6名の方に、

●先月号の答えは
「スポーツノビ」でした

**キヌサヤ1kg
プレゼント!**

●締切
10月31日(木)消印有効

当選者の発表は、発送をもって代えさせて頂きます。



ふれあい

コーナー

川柳・俳句・短歌募集！

宛先はクロスワードパズルの応募先と同じです。住所、氏名（ペンネーム）、電話番号をお忘れなく！作品は、川柳・俳句・短歌の区別をご記入ください。

短歌	川柳	俳句
すくどかき 月ごとに 冊子編み 八十路語る	昔は風呂の 松の林に JAスマイル 釣友出来て	ダタガタの 喜寿むかえ 冬にほしいよ にがほじの花
かきかき J A S M I L E 八十九歳 出来て	戸を黙らせる 樂しみ増えて 冬にほしいよ 絶えて無く	ダテュラの花が 子とぼちぼちと ビン詰に 実つてゐる
(印南町 N・E)	(P.N S・T) (P.N セツシ) (P.N U・T)	(P.N 花野みち (P.N 蒲公英 (P.N みなちゃん (P.N 凡骨堂 (P.N うまか様 (P.N 紫水晶 (P.N O・K)

読者からのお便り

■星座占いで良い感じだとヤッターーと思いました。今月はまあまあでした。
(印南町 N・E)

○良いことが書かれていると嬉しいですねー悪い時は「幸運を呼ぶ食べ物」を是非！
(美浜町 O・K)

いつもフレンドリーな内容で楽しく拝見しています。
(美浜町 O・K)

○お読みいただきありがとうございます。これからも皆さん楽しく読んでいただけるよう広報誌を作りたいと思います。

■楽しい食卓レシピを見て料理を作っています。9月号でスパゲッティを茹でる時、干し椎茸とかを入れて下味をつけるというのが今まで思つてもないことだったのでびっくり一さつそくやってみようと思いました。
(由良町 I・K)

みなべ町西岩代

殿畠 ひなたちゃん(12才)
結士くん(10才)
さくらちゃん(5才)

ひなたちゃんは頑張り屋さんで工作やお菓子を作ることが大好き。作ったお菓子をみんなに食べてもらうのも好きです。結士くんはサッカーが好きで、家でも学校でもよくサッカーをしています。最近はピアノの発表会に向けて毎日練習を頑張っています。さくらちゃんは絵を描くことや塗り絵が好きで、大好きなうさぎの絵をよく描いています。お友達のつーちゃんに教えてもらい、ブランコを1人でこげるようになりました。

ご家族からのメッセージ
それぞれの成長が日々の楽しみです。これからも3人仲良く好きなことをして楽しく過ごしてほしいです。

編集後記

9月は中学生のスターチスを使った活動の発表があった他、小学校、こども園での稲刈りも始まり、様々な食農教育活動がありました。とても元気に楽しく取り組んでいる姿に、こちらも元気をもらいます！

これから少しずつ冷えてきますので、お身体にはお気をつけてください。

(F.H)



魚 座

2/18~
3/20

【全体】注目度がアップするのなかなか大変ですが思われラッキーも。いつでもチャンスをつかめるよう座敷席で
【座敷】頑張り過ぎてしまいかね。休憩を入れて【幸運を呼ぶ食べ物】ダイコン



今は
ゆら早生です

J.A.紀州のクッキングタイム 楽しい食卓レシピ



レシピ提供
Fruits Mucha
新谷 雅子
フルーツカッティング講師
『食』を楽しむアイデア
をお届けします

ゆら早生の サーモンサラダ



作り方

具沢山で栄養バランス良し！

1

<材料>

玉ねぎ

枝豆カーンズ

コーン

はんぺん

人参

赤たまねぎ



2



- ・ゆら早生は、食べやすいようにスライスにする。
- ・モツツアレラはそのまま
- ・サーモンは刺身のようにスライス。
- ・バジルは、細かく手でちぎり混ぜる。

3



<ドレッシングを作る>

ゆら早生を半分に切り、果肉を絞り出す。今回は2個で100cc。

4



③にドレッシングの調味料を加えていく。
完成したら、冷蔵庫で冷やしておく。

5



冷やしてあくと
美味しい倍増

①に②も加えて、ざっくりと混ぜ合わせて、食べる前に冷たいドレッシングをかける。

材料（4人前）

ゆら早生	5個(1個約70gを使用)
ドレッシング用と食材用合わせて	
サーモンスライス	150g
赤玉ねぎ・玉ねぎスライス	各 中4分の1
モツツアレラチーズ	90g
茹でビーンズ	70g
はんぺん	2分の1枚(50g)
コーン・人参	彩りに各20g
あれば バジル	5枚
あれば 葡萄も合います	

今回はピオーネを皮むきで5個使用

<ドレッシング>

ゆら早生果汁	100cc
オリーブオイル	大さじ3
レモン汁・酢	各 大さじ1
砂糖	小さじ1
塩	ひとつまみ
黒胡椒	適量

※レシピ作成時には、ゆら早生の入手が困難だったため、今回はYN26を使用しています。

皮むき・スライスピオーネ→

